

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度(時期)	
1	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工 コンクリート・吹付け コンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	圧縮強度試験に使用 したコンクリートの供試 体が、当該現場の供試 体であることが確認で きるもの
		スランブ試験		
		コンクリートの圧縮強度試験		
		空気量測定	品質に変化が見られた場 合 [試験実施中]	
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]	
セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コン クリートダム・覆工 コンクリート・吹付け コンクリートを除く) (施工後試験)	ひび割れ調査	ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により施工完了時の状況(全周)の提出によりひび割れ調査写真を代替することができる。		
		テストハンマーによる強度推定調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた時 [試験実施中]	
5	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	
		超音波探傷検査		
6	既製杭工	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	
		浸透探傷試験	試験毎に1回 [試験実施中]	
		放射線透過試験		
		超音波探傷試験		
		水セメント比試験		
		セメントミルクの圧縮強度試験		
10	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		ブルーフローリング	路盤毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]	
		土の液性限界・塑性限界 試験		
11	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		粒度		
		平板載荷試験	観察により異常が認められ た場合 [試験実施中]	
		土の液性限界・塑性限界 試験		
12	アスファルト安定処理 路盤	アスファルト舗装に準拠		
13	セメント安定処理路盤 (施工)	粒度	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		現場密度の測定		
		含水比試験	観察により異常が認められ た場合 [試験実施中]	
		セメント量試験	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]	

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度(時期)	
1	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コン クリートダム・覆工 コンクリート・吹付け コンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	圧縮強度試験に使用 したコンクリートの供試 体が、当該現場の供試 体であることが確認で きるもの
		スランブ試験		
		コンクリートの圧縮強度試験		
		空気量測定	品質に変化が見られた場 合 [試験実施中]	
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]	
セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コン クリートダム・覆工 コンクリート・吹付け コンクリートを除く) (施工後試験)	ひび割れ調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中]		
		テストハンマーによる強度推定 調査	テストハンマー試験により必要 が認められた時 [試験実施中]	
		コアによる強度試験		
2	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	
		超音波探傷検査		
3	既製杭工	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	
		浸透探傷試験	試験毎に1回 [試験実施中]	
		放射線透過試験		
		超音波探傷試験		
		水セメント比試験		
		セメントミルクの圧縮強度試験		
4	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		ブルーフローリング	路盤毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]	
		土の液性限界・塑性限界 試験		
5	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		粒度		
		平板載荷試験	観察により異常が認められ た場合 [試験実施中]	
		土の液性限界・塑性限界 試験		
6	アスファルト安定処理 路盤	アスファルト舗装に準拠		
7	セメント安定処理路盤 (施工)	粒度	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		現場密度の測定		
		含水比試験	観察により異常が認められ た場合 [試験実施中]	
		セメント量試験	品質に異常が認められた 場合 [試験実施中]	

文言修正  
(一部追加)  
国の改正に伴い追加

文言修正

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
14	アスファルト舗装 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		アスファルト量抽出粒度分析 試験		
		温度測定		
		水浸ホイールラッキング試験		
		ホイールラッキング試験		
	ラベリング試験			
	アスファルト舗装 (舗設現場)	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定		
		外観検査		
		すべり抵抗試験		
15	転圧コンクリート (施工)	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	
		マーシャル突き固め試験		
		テンマー突き固め試験		
		コンクリートの曲げ強度試験		
		温度測定 (コンクリート)	コンクリートの種類毎に1回 [温度測定中]	
		現場密度の測定	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	
		コアによる密度測定		
16	ゲースアスファルト舗装 (プラント)	貫入試験40℃	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		リュエル流動性試験240℃		
		ホイールラッキング試験		
		曲げ試験		
		粒度		
	アスファルト量抽出粒度分析 試験			
	温度測定			
ゲースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
17	路床安定処理工	現場密度の測定	路床または施工箇所毎に1回 [試験実施中]ただし、「T S・GNSSを用いた盛土の 締固め管理要領」による場 合は、写真管理を省略する	
		ブルーフローリング	路床毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験		
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化 が認められた場合 [試験実施中]	
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所 個所について実施 [試験実施中]	

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
8	アスファルト舗装 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		アスファルト量抽出粒度分析 試験		
		温度測定		
		水浸ホイールラッキング試験		
		ホイールラッキング試験		
	ラベリング試験			
	アスファルト舗装 (舗設現場)	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定		
		外観検査		
		すべり抵抗試験		
9	転圧コンクリート (施工)	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	
		マーシャル突き固め試験		
		テンマー突き固め試験		
		コンクリートの曲げ強度試験		
		温度測定 (コンクリート)	コンクリートの種類毎に1回 [温度測定中]	
		現場密度の測定	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	
		コアによる密度測定		
10	ゲースアスファルト舗装 (プラント)	貫入試験40℃	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		リュエル流動性試験240℃		
		ホイールラッキング試験		
		曲げ試験		
		粒度		
	アスファルト量抽出粒度分析 試験			
	温度測定			
ゲースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床または施工箇所毎に1回 [試験実施中]ただし、「T S・GNSSを用いた盛土の 締固め管理要領」による場 合は、写真管理を省略する	
		ブルーフローリング	路床毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験		
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化 が認められた場合 [試験実施中]	
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所 について実施 [試験実施中]	

文言修正

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
18	表層安定処理工 (表層混合処理)	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		現場密度の測定	材質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
		現場CBR試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所個所について実施 [試験実施中]	
19	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
20	アンカー工	モルタルのフロー値試験	適宜	
		モルタルの圧縮強度試験	[試験実施中]	
		多サイクル確認試験		
21	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		1サイクル確認試験		
22	吹付工(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	モルタルを除く
		コンクリートの圧縮強度試験	[試験実施中]	
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]	
		空気量測定		
23	現場吹付法砕工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	モルタルを除く
		塩化物総量規制		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]	
		空気量測定	[試験実施中]	
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回 [試験実施中]	

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
12	表層安定処理工 (表層混合処理)	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		現場密度の測定	材質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
		現場CBR試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所個所について実施 [試験実施中]	
13	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
14	アンカー工	モルタルのフロー値試験	適宜	
		モルタルの圧縮強度試験	[試験実施中]	
		多サイクル確認試験		
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		1サイクル確認試験		
16	吹付工(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	モルタルを除く
		コンクリートの圧縮強度試験	[試験実施中]	
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]	
		空気量測定		
17	現場吹付法砕工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	モルタルを除く
		塩化物総量規制		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]	
		空気量測定	[試験実施中]	
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回 [試験実施中]	

文言修正

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
24 25	河川・海岸土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
26	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
27	道路土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		ブルーローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	土質毎に1回 [試験実施中]	
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
28	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回 [試験実施中]	
		岩石の吸水率		
		岩石の圧縮強さ		
		岩石の形状		

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
18 19	河川・海岸土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
		現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
20	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
21	道路土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		ブルーローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	土質毎に1回 [試験実施中]	
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
		たわみ量	ブルーローリングの不良箇所について実施 [試験実施中]	
22	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回 [試験実施中]	
		岩石の吸水率		
		岩石の圧縮強さ		
		岩石の形状		

文言修正

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
29	コンクリートダム(材料)	アルカリ骨材反応対策	採取地毎に1回 [試験実施中]	
		骨材の密度及び吸水率試験		
		骨材のふるい分け試験		
		砂の有機不純物試験	砂質毎に1回 [試験実施中]	
		モルタルの圧縮強度による砂の試験		
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回 [試験実施中]	
		粗骨材中の軟石量試験		
		骨材中の粘土塊量の試験		
		硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験		
		粗骨材のすりへり試験		
29	コンクリートダム(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	
		スランブ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		空気量測定		
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定		
		コンクリートの単位容積質量試験		
		コンクリートの洗い分析試験		
		コンクリートのフリージング試験		
		コンクリートの引張強度試験		
		コンクリートの曲げ強度試験		
30	覆工コンクリート(NATM)	スランブ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	
		塩化物総量規制		
		空気量測定	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
23	コンクリートダム(材料)	アルカリ骨材反応対策	採取地毎に1回 [試験実施中]	
		骨材の密度及び吸水率試験		
		骨材のふるい分け試験		
		砂の有機不純物試験	砂質毎に1回 [試験実施中]	
		モルタルの圧縮強度による砂の試験		
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回 [試験実施中]	
		粗骨材中の軟石量試験		
		骨材中の粘土塊量の試験		
		硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験		
		粗骨材のすりへり試験		
23	コンクリートダム(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	
		スランブ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		空気量測定		
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定		
		コンクリートの単位容積質量試験		
		コンクリートの洗い分析試験		
		コンクリートのフリージング試験		
		コンクリートの引張強度試験		
		コンクリートの曲げ強度試験		
24	覆工コンクリート(NATM)	スランブ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	
		塩化物総量規制		
		空気量測定	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	

文言修正

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
31	吹付けコンクリート (NATM)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		コンクリートの圧縮強度試験	[試験実施中]	
		スランブ試験 空気量測定	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
	吹付けコンクリートの初期強度	トンネル施工長40mごとに1回		
32	ロックボルト (NATM)	モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	
		モルタルのフロー値試験 ロックボルトの引抜き試験	適宜	
33	路上再生路盤工 (材料)	修正CBR試験	材料毎に1回 [試験実施中]	
		土の粒度試験		
		土の含水比試験		
		土の液性限界・塑性限界試験		
	路上再生路盤工 (施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]	
		土の一軸圧縮試験		
		CAEの一軸圧縮試験		
		含水比試験		
34	路上表層再生工 (材料)	旧アスファルト針入度	材料毎に1回 [試験実施中]	
		旧アスファルトの軟化点		
	路上表層再生工 (施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定 かきほぐし深さ 粒度 アスファルト量抽出粒度分析試験		
35	排水性舗装工・透水性舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
		水浸ホイルラッキング試験		
		ホイルラッキング試験		
		ラベリング試験 カンタプロ試験		
排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
	現場透水試験			
	現場密度の測定			
	外観検査			

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
25	吹付けコンクリート (NATM)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		コンクリートの圧縮強度試験	[試験実施中]	
		スランブ試験 空気量測定	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
	吹付けコンクリートの初期強度	トンネル施工長40mごとに1回		
26	ロックボルト (NATM)	モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	
		モルタルのフロー値試験 ロックボルトの引抜き試験	適宜	
27	路上再生路盤工 (材料)	修正CBR試験	材料毎に1回 [試験実施中]	
		土の粒度試験		
		土の含水比試験		
		土の液性限界・塑性限界試験		
	路上再生路盤工 (施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]	
		土の一軸圧縮試験		
		CAEの一軸圧縮試験		
		含水比試験		
28	路上表層再生工 (材料)	旧アスファルト針入度	材料毎に1回 [試験実施中]	
		旧アスファルトの軟化点		
	路上表層再生工 (施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定 かきほぐし深さ 粒度 アスファルト量抽出粒度分析試験		
29	排水性舗装工・透水性舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
		水浸ホイルラッキング試験		
		ホイルラッキング試験		
		ラベリング試験 カンタプロ試験		
排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
	現場透水試験			
	現場密度の測定			
	外観検査			

文言修正

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
36	プラント再生舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		再生アスファルト量		
		水浸ホイールラッキング試験		
		ホイールラッキング試験		
		ラベリング試験		
36	プラント再生舗装工 (舗設現場)	外観検査	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定		
		現場密度の測定		
37	工場製作工	外観検査	1橋に1回又は1工事に1回 [現物照合時]	
		在庫品切出	当初の物件で1枚[切出 時] ※他は焼き増し	
		機械試験	1橋に1回又は1工事に1回 [試験実施中]	
38	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回 [試験実施中]	
		ノッチ深さ		
		スラグ		
		上縁の溶け		
		平面度		
		ベベル精度		
39	溶接工	引張試験	試験毎に1回 [試験実施中]	
		型曲げ試験		
		衝撃試験		
		マクロ試験		
		非破壊試験		
		突合せ継手の内部欠陥に 対する検査		
		外観検査		
		曲げ試験		
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となった スタッドジベルについて[試 験実施中]	
		ハンマー打撃試験		
40	中層混合処理	テーブルフロー試験	適宜 [試験実施中]	
		土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	ふるい分け試験 (粒度試験)	1回/1材料 [試験実施中]	
		含水比試験		
		現場密度の測定		
		圧縮強度試験		
		六価クロム溶出試験		
砂防ソイルセメント (流動タイプ)	砂防ソイルセメント (流動タイプ)	含水率試験	1施工箇所または 材料毎に1回	
		密度試験(セメントミルク 密度)	1施工箇所1回	
		圧縮強度試験	1施工箇所または 材料毎に1回	
		六価クロム溶出試験	1回/1材料 [試験実施中]	
		六価クロム溶出試験		

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
30	プラント再生舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		再生アスファルト量		
		水浸ホイールラッキング試験		
		ホイールラッキング試験		
		ラベリング試験		
30	プラント再生舗装工 (舗設現場)	外観検査	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定		
		現場密度の測定		
31	工場製作工	外観検査	1橋に1回又は1工事に1回 [現物照合時]	
		在庫品切出	当初の物件で1枚[切出 時] ※他は焼き増し	
		機械試験	1橋に1回又は1工事に1回 [試験実施中]	
32	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回 [試験実施中]	
		ノッチ深さ		
		スラグ		
		上縁の溶け		
		平面度		
		ベベル精度		
33	溶接工	引張試験	試験毎に1回 [試験実施中]	
		型曲げ試験		
		衝撃試験		
		マクロ試験		
		非破壊試験		
		突合せ継手の内部欠陥に 対する検査		
		外観検査		
		曲げ試験		
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となった スタッドジベルについて[試 験実施中]	
		ハンマー打撃試験		
34	中層混合処理	テーブルフロー試験	適宜 [試験実施中]	
		土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
38	砂防ソイルセメント (転圧タイプ)	ふるい分け試験 (粒度試験)	1回/1材料 [試験実施中]	
		含水比試験		
		現場密度の測定		
		圧縮強度試験		
		六価クロム溶出試験		
39	砂防ソイルセメント (流動タイプ)	含水率試験	1施工箇所または 材料毎に1回	
		密度試験(セメントミルク 密度)	1施工箇所1回	
		圧縮強度試験	1施工箇所または 材料毎に1回	
		六価クロム溶出試験	1回/1材料 [試験実施中]	
		六価クロム溶出試験		

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共通編	2 土工	3 河川・ 海岸・ 砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 [掘削中]	<ul style="list-style-type: none"> <li>出来映えの撮影・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影</li> </ul>
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所1回 [掘削後]	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事1回 [掘削後]	
1 共通編	2 土工	3 河川・ 海岸・ 砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回 [巻出し時]	<ul style="list-style-type: none"> <li>出来映えの撮影・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影</li> </ul>
							「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 [締固め時]	
	法長 幅 ※右のいずれかで撮影する	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」における空中写真測量(UAV)および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。					
1 共通編	2 土工	3 河川・ 海岸・ 砂防土工	4		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	厚さ	120m又は1施工箇所1回 [施工後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共通編	2 土工	3 河川・ 海岸・ 砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 [掘削中]	<ul style="list-style-type: none"> <li>出来映えの撮影・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影</li> </ul>
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	200m又は1施工箇所1回 [掘削後]	
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は1工事1回 [掘削後]	
1 共通編	2 土工	3 河川・ 海岸・ 砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	200mに1回 [巻出し時]	<ul style="list-style-type: none"> <li>出来映えの撮影・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影</li> </ul>
							「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 [締固め時]	
	法長 幅 ※右のいずれかで撮影する	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。					
1 共通編	2 土工	3 河川・ 海岸・ 砂防土工	4		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	厚さ	120m又は1施工箇所1回 [施工後]	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所1回 [仕上げ時]	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回 [施工後]	
1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 [掘削中]	・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						法長 ※右のいずれかで撮影する	200m又は1施工箇所1回 [掘削後]	
						3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)による場合は1工事1回 [掘削後]		
						3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 多点計測技術(面管理の場合)における空中写真測量(UAV)および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。		

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	120m又は1施工箇所1回 [仕上げ時]	
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	200mに1回 [施工後]	
1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 [掘削中]	・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						法長 ※右のいずれかで撮影する	200m又は1施工箇所1回 [掘削後]	
						3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)による場合は1工事1回 [掘削後]		
						3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編 多点計測技術(面管理の場合)に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。		

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共通編	2 土工	4 道路 土工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 [巻出し時]	「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 [締固め時]	
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	
						3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)による場合は1工事1回 [施工後]	出来映えの撮影・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影	
						3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)多点計測技術(面管理の場合)における空中写真測量(UAV)および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。		
1 共通編	2 土工	4 道路 土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	200m又は1施工箇所1回 [仕上げ時]	
1 共通編	3 無筋、 鉄筋 コンクリート	7 鉄筋 工	4 1		組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	
						かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	
1 共通編	3 無筋、 鉄筋 コンクリート	7 鉄筋 工	4 2		組立て ※新設のコンクリート構造物の内、橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 (電磁誘導法、 電磁波レーダ法)	試験毎に1回 [試験実施中]	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共通編	2 土工	4 道路 土工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回 [巻出し時]	「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 [締固め時]	
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する	200m又は1施工箇所1回 [掘削後]	
						3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編多点計測技術(面管理の場合)による場合は1工事1回 [掘削後]	出来映えの撮影・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影	
						3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)土工編多点計測技術(面管理の場合)に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。		
1 共通編	2 土工	4 道路 土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	200m又は1施工箇所1回 [仕上げ時]	
1 共通編	3 無筋、 鉄筋 コンクリート	7 鉄筋 工	4 1		組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	
						かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	
1 共通編	3 無筋、 鉄筋 コンクリート	7 鉄筋 工	4 2		組立て ※新設のコンクリート構造物の内、橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 (電磁誘導法、 電磁波レーダ法)	試験毎に1回 [試験実施中]	

文言修正  
(一部修正)  
国の改定に伴い修正

(新) 神奈川県 土木工事施工管理基準 (令和 8 年 4 月版)

(旧) 神奈川県 土木工事施工管理基準 (令和 4 年 4 月版)

摘要

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	校 番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	3	27	2	羽口工 (ふとんかご、かご枠)	高さ	200m又は1施工箇所につき1回 〔施工後〕	
3	2	3	28	1	プレキャストカルバート 工 (プレキャストボックス 工) (プレキャストパイプ工)	掘付状況  ※幅 ※高さ	200m又は1施工箇所につき1回 〔施工中〕  200m又は1施工箇所につき1回 〔※印は場所打ちのある場合〕 〔埋戻し前〕	
3	2	3	29	1	側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	掘付状況	200m又は1施工箇所につき1回 〔埋戻し前〕	
3	2	3	29	2	側溝工 (場所打水路工)	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所につき1回 〔型枠取外し後〕	
3	2	3	29	3	側溝工 (暗渠工)	幅 深さ	120m又は1施工箇所につき1回 〔埋戻し前〕	
3	2	3	30		集水樹工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所につき1回 〔型枠取外し後〕	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
3	2	3	31		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕		
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 (施工前後)		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 (塗装後)		
3	2	4	1		一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割り石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1回 (施工後)		
						基礎工護岸(現場打)	幅 高さ		200m又は1施工箇所に1回 (型枠取外し後)
							基礎工護岸(プレキャスト)		据付状況
3	2	4	1	既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所に1回 (打込後)			
					根入長	1施工箇所に1回 (打込前)			
					数量	全数量 〔打込後〕			
					杭頭処理状況	1施工箇所に1回 (処理前、中、後)			
3	2	4	2	既製杭工 (鋼管ソイルセメント)	偏心量(鋼管杭・ 掘削機)	1施工箇所に1回 (打込後)			
					根入長(鋼管 杭、ロッド)	1施工箇所に1回 (打込前)			
					数量、杭径(ソイ ルセメント柱径)	全数量 杭頭余盛部の撤去 前、杭頭処理後			
					杭頭処理状況	1施工箇所に1回 (処理前、中、後)			
3	2	4	5	場所打杭工	根入長	1施工箇所に1回 (施工中)			
					偏心量	1施工箇所に1回 (打込後)			
					数量、杭径	全数量 杭頭余盛部の撤去 前、杭頭処理後			
					杭頭処理状況	1施工箇所に1回 (処理前、中、後)			
					鉄筋組立状況	1施工箇所に1回 (組立後)			
3	2	4	6	深礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕			
					偏心量	全数量 〔施工後〕			
					数量、基礎径	1施工箇所に1回 (掘削後)			
					ライナープレート 設置状況	1施工箇所に1回 (掘削後)			

文言修正  
(一部追加)  
国の改定に伴い追加

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	5	3	3	コンクリートブロック工 (天端保護ブロック)	幅	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	
3	2	5	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	
						法長 厚さ(ブロック)	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回	
3	2	5	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	
						法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回	
3	2	6	7	1	アスファルト舗装工(下 層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]	
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に より「厚さあるいは標高較差」 を管理する場合は各層毎1工 事に1回 [整正後]	
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 [整正後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	5	3	3	コンクリートブロック工 (天端保護ブロック)	幅	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	
3	2	5	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	
						法長 厚さ(ブロック)	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回	
3	2	5	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	
						法長 厚さ(石積・張)	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、根入部は40mに1回	
3	2	6	7	1	アスファルト舗装工(下 層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]	
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)舗 装工編 多点計測技術(面管 理の場合)」により「厚さある いは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 [整正後]	
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)舗 装工編 多点計測技術(面管 理の場合)」による場合は各層 毎1工事に1回 [整正後]	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
3	2	6	7	3	アスファルト舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	1,000mに1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
3	2	6	7	4	アスファルト舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
3	2	6	7	3	アスファルト舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	1,000mに1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
3	2	6	7	4	アスファルト舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	7	5	アスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 [整正後]	
3	2	6	7	6	アスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	
						平坦性	1工事1回 [実施中]	
3	2	6	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]	
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により厚さあるいは標高較差を管理する場合は各層毎1工事に1回 [整正後]	
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 [整正後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	7	5	アスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 [整正後]	
3	2	6	7	6	アスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 [整正後]	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	
						平坦性	1工事1回 [実施中]	
3	2	6	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	
						整正状況	各層毎400mに1回 [整正後]	
						厚さ	各層毎200mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により厚さあるいは標高較差を管理する場合は各層毎1工事に1回 [整正後]	
						幅	各層毎80mに1回 [整正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 [整正後]	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 [施工中]	
						転圧状況	各層毎400mに1回 [施工中]	
						厚さ	各層毎200mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
						敷均し厚さ	各層毎400mに1回 [施工中]	
						転圧状況	各層毎400mに1回 [修正後]	
3	2	6	8	3	半たわみ性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 [施工中]	
						転圧状況	各層毎400mに1回 [修正後]	
						厚さ	200mに1回 [修正後] ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
						敷均し厚さ	各層毎400mに1回 [施工中]	
						転圧状況	各層毎400mに1回 [修正後]	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 [施工中]	
						転圧状況	各層毎400mに1回 [修正後]	
						厚さ	各層毎200mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
						敷均し厚さ	各層毎400mに1回 [施工中]	
						転圧状況	各層毎400mに1回 [修正後]	
3	2	6	8	3	半たわみ性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 [施工中]	
						転圧状況	各層毎400mに1回 [修正後]	
						厚さ	200mに1回 [修正後] ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
						敷均し厚さ	各層毎400mに1回 [施工中]	
						転圧状況	各層毎400mに1回 [修正後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	
						転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	
						幅	各層毎80mに1回 【整形後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整形後】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	5	半たわみ性舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 【整形後】	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	6	半たわみ性舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 【整形後】	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	
						浸透性ミルク注入状況	400mに1回 【注入時】	
						平坦性	1工事に1回 【実施中】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	1	排水性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	
						転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	
						厚さ	各層毎200mに1回 【整形後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整形後】	
						幅	各層毎80mに1回 【整形後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整形後】	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	
						転圧状況	各層毎400mに1回 【整形後】	
						幅	各層毎80mに1回 【整形後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整形後】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	5	半たわみ性舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 【整形後】	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	6	半たわみ性舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 【整形後】	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	
						浸透性ミルク注入状況	400mに1回 【注入時】	
						平坦性	1工事に1回 【実施中】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	1	排水性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	
						転圧状況	各層毎400mに1回 【整形後】	
						厚さ	各層毎200mに1回 【整形後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整形後】	
						幅	各層毎80mに1回 【整形後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 【整形後】	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	9	2	排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	9	3	排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	9	2	排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	9	3	排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

【第3編 土木工事共通編】

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	4	排水性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	
						転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	
						整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】	
						幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	5	排水性舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 【整正後】	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	6	排水性舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 【整正後】	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	
						平坦性	1工事1回 【実施中】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	
						転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	
						厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
						幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	4	排水性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	
						転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	
						整正状況	各層毎400mに1回 【整正後】	
						幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	5	排水性舗装工(基層工)	整正状況	400mに1回 【整正後】	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	6	排水性舗装工(表層工)	整正状況	400mに1回 【整正後】	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 【散布時】	
						平坦性	1工事1回 【実施中】	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 【施工中】	
						転圧状況	各層毎400mに1回 【施工中】	
						厚さ	各層毎200mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	
						幅	各層毎80mに1回 【整正後】 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 【整正後】	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	11	1	グーラスアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	11	2	グーラスアスファルト舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	11	3	グーラスアスファルト舗装工 (表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	11	1	グーラスアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)舗 装工編 多点計測技術(面管 理の場合)」による場合は各層 毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	11	2	グーラスアスファルト舗装工 (基層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	11	3	グーラスアスファルト舗装工 (表層工)	整正状況	400mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

【第3編 土木工事共通編】

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	12	1	コンクリート舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
3	2	6	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	12	1	コンクリート舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
3	2	6	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔修正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	12	3	コンクリート舗装工(セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 [施工中]	
						転圧状況	各層毎400mに1回 [修正後]	
						厚さ	1,000㎡に1回 [修正後] ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
					幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 [修正後]		
3	2	6	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト中間層)	整正状況	400mに1回 [修正後]	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
3	2	6	12	5	コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	石粉、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	
						スリップバー、タイヤ寸法、位置	80mに1回 [据付後]	
						鉄網寸法 位置	80mに1回 [据付後]	
						平坦性	1工事に1回[実施中]	
						厚さ	各層毎200mに1回 [型枠据付後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
						目地段差	1工事に1回	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	12	3	コンクリート舗装工(セメント(石灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 [施工中]	
						転圧状況	各層毎400mに1回 [修正後]	
						厚さ	1,000㎡に1回 [修正後] ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
					幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 [修正後]		
3	2	6	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト中間層)	整正状況	400mに1回 [修正後]	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	
						幅	各層毎80mに1回 [修正後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
3	2	6	12	5	コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	石粉、プライムコート	各層毎に1回 [散布時]	
						スリップバー、タイヤ寸法、位置	80mに1回 [据付後]	
						鉄網寸法 位置	80mに1回 [据付後]	
						平坦性	1工事に1回[実施中]	
						厚さ	各層毎200mに1回 [型枠据付後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 [修正後]	
						目地段差	1工事に1回	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	12	6	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠撤付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
3	2	8	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	12	6	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠撤付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
3	2	6	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						敷均し厚さ	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

【第3編 土木工事共通編】

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	技 術 種	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	12	8	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400㎡に1回 〔修正後〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
					幅	各層毎80㎡に1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
3	2	6	12	9	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	整正状況	400㎡に1回 〔修正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80㎡に1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
3	2	6	12	10	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ	400㎡に1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎200㎡に1回 〔型枠撤付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	

編	章	節	条	技 術 種	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	12	8	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400㎡に1回 〔修正後〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
					幅	各層毎80㎡に1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
3	2	6	12	9	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	整正状況	400㎡に1回 〔修正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80㎡に1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
3	2	6	12	10	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ	400㎡に1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎200㎡に1回 〔型枠撤付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

【第3編 土木工事共通編】

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	12	11	コンクリート舗装工(連 統鉄筋コンクリート舗装 工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						鉄筋寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕	
						横断張目地部 ダウエルバー 寸法、位置	1施工箇所1回 〔据付後〕	
						縦そり突合せ 目地部・縦そり タミー目地部タ イバー寸法、位 置	90mに1回 〔据付後〕	
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の場合 は打設前後〕 ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に より「厚さあるいは標高較差」 を管理する場合は各層毎1工 事に1回 〔整正後〕	
						目地段差	1工事に1回	
						敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	13	1	薄層カラー舗装工(下 層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	13	2	薄層カラー舗装工(上 層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	12	11	コンクリート舗装工(連 統鉄筋コンクリート舗装 工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						鉄筋寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕	
						横断張目地部 ダウエルバー 寸法、位置	1施工箇所1回 〔据付後〕	
						縦そり突合せ 目地部・縦そり タミー目地部タ イバー寸法、位 置	80mに1回 〔据付後〕	
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の場合 は打設前後〕 ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に より「厚さあるいは標高較差」 を管理する場合は各層毎1工 事に1回 〔整正後〕	
						目地段差	1工事に1回	
						敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	13	1	薄層カラー舗装工(下 層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕	
3 土木 工事 共通 編	2 一 般 施 工	6 一 般 舗 装 工	13	2	薄層カラー舗装工(上 層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に よる場合は各層毎1工事に1 回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80㎡に1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3	2	6	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80㎡に1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3	2	6	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400㎡に1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80㎡に1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3	2	6	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						厚さ	各層毎200㎡に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80㎡に1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80㎡に1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3	2	6	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80㎡に1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3	2	6	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400㎡に1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80㎡に1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3	2	6	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎400㎡に1回 〔施工中〕	
						厚さ	各層毎200㎡に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80㎡に1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

【第3編 土木工事共通編】

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 (施工中)	
						転圧状況	各層毎400mに1回 (施工中)	
						厚さ	各層毎200mに1回 (修正後)	
						幅	各層毎80mに1回 (修正後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 (修正後)	
3	2	6	14	3	ブロック舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 (施工中)	
						転圧状況	各層毎400mに1回 (修正後)	
						厚さ	各層毎200mに1回 (修正後) ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80mに1回 (修正後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 (修正後)	
3	2	6	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 (施工中)	
						転圧状況	各層毎400mに1回 (修正後)	
						幅	各層毎80mに1回 (修正後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 (修正後)	
3	2	6	14	5	ブロック舗装工(基層工)	厚さ	400mに1回 (修正後)	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 (散布時)	
3	2	6	15		路盤切削工	幅 厚さ(基準高)	1 施工箇所に1回 (施工後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 (修正後)	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 (施工中)	
						転圧状況	各層毎400mに1回 (修正後)	
						厚さ	各層毎200mに1回 (修正後)	
						幅	各層毎80mに1回 (修正後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 (修正後)	
3	2	6	14	3	ブロック舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 (施工中)	
						転圧状況	各層毎400mに1回 (修正後)	
						厚さ	各層毎200mに1回 (修正後) ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80mに1回 (修正後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 (修正後)	
3	2	6	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎400mに1回 (施工中)	
						転圧状況	各層毎400mに1回 (修正後)	
						幅	各層毎80mに1回 (修正後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工編 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 (修正後)	
3	2	6	14	5	ブロック舗装工(基層工)	厚さ	400mに1回 (修正後)	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 (散布時)	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	16		舗装打換え工	幅延長 厚さ	1 施工箇所に1回 (施工後)	
3	2	6	17		オーバーレイ工	平坦性	1 施工箇所に1回 (施工後)	
						クックコート	各層毎に1回 (散布時)	
						整正状況	400mに1回 (施工後)	
3	2	7	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回 (施工後)	
3	2	7	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1 施工箇所に1回 (施工後)	
3	2	7	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1 施工箇所に1回 (施工後)	
3	2	7	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1 施工箇所に1回 (施工後)	

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	15		路面切削工	幅 厚さ(基準高)	1 施工箇所に1回 (施工後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)舗装工種 多点計測技術(面管理の場合)」による場合は各層毎1工事に1回 (整正後)	
3	2	6	16		舗装打換え工	幅延長 厚さ	1 施工箇所に1回 (施工後)	
						平坦性	1 施工箇所に1回 (施工後)	
						クックコート	各層毎に1回 (散布時)	
3	2	7	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回 (施工後)	
3	2	7	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1 施工箇所に1回 (施工後)	
3	2	7	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1 施工箇所に1回 (施工後)	
3	2	7	6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1 施工箇所に1回 (施工後)	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

【第3編 土木工事共通編】

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事 共通編	2 一般 施工	7 地盤 改良工	7	8	パーチカルドレーン工 (サンドドレーン工) (ポーパードレーン工) (袋詰式サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回 [打込前後]	
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回 [打込後]	
						砂の投入量	全数量 [打込前後]	
3 土木工事 共通編	2 一般 施工	7 地盤 改良工	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 [打込後]	
						深度	1施工箇所に1回 [打込前後]	
						ただし、(スラリー攪拌工)において「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)第8編 固結工(スラリー攪拌工)・パーチカルドレーン編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関する写真管理項目を省略できる。		
3 土木工事 共通編	2 一般 施工	7 地盤 改良工	9	2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000㎡～4,000㎡につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 (施工厚さ 施工中) (幅 施工後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関する写真管理項目を省略できる。	
						ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)表層安定処理等・固結工(中層混合処理)編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関する写真管理項目を省略できる。		
3 土木工事 共通編	2 一般 施工	10 仮設 工	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 [打込前]	
						数量	全数量 [打込後]	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事 共通編	2 一般 施工	7 地盤 改良工	7	8	パーチカルドレーン工 (サンドドレーン工) (ポーパードレーン工) (袋詰式サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回 [打込前後]	
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回 [打込後]	
						砂の投入量	全数量 [打込前後]	
3 土木工事 共通編	2 一般 施工	7 地盤 改良工	9	1	固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 [打込後]	
						深度	1施工箇所に1回 [打込前後]	
						ただし、(スラリー攪拌工)において「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)固結工(スラリー攪拌工)編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関する写真管理項目を省略できる。		
3 土木工事 共通編	2 一般 施工	7 地盤 改良工	9	2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000㎡～4,000㎡につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 (施工厚さ 施工中) (幅 施工後) ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)表層安定処理等・固結工(中層混合処理)編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関する写真管理項目を省略できる。	
						ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)表層安定処理等・固結工(中層混合処理)編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関する写真管理項目を省略できる。		
3 土木工事 共通編	2 一般 施工	10 仮設 工	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 [打込前]	
						数量	全数量 [打込後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	14	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所1回 [清掃後]	
						ラス鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所1回 [吹付前]	
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所1回 [吹付後]	
						法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	
						材料使用量	1工事に1回 [混合前]	
3	2	14	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所1回 [清掃後]	
						ラス鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所1回 [吹付前]	
						法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所1回 [吹付後]	
3	2	14	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)法 面工種」に基づき写真測量に 用いた画像を納品する場合は、 写真管理に代えることが 出来る。	
						法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	
3	2	14	4	2	法枠工(プレキャスト法 枠工)	法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	
3	2	14	6		アンカー工	削孔深さ	1施工箇所1回 [削孔後]	
						配置誤差	1施工箇所1回 [施工後]	
3	2	15	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 [施工中] ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に よる場合は1工事に1回	
						厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後] ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」に よる場合は1工事に1回 [型枠取外し後] ※急傾斜事業では、1施工箇 所に1回ポケットの部分撮影 すること	



撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	14	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所1回 [清掃後]	
						ラス鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所1回 [吹付前]	
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所1回 [吹付後]	
						法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	
						材料使用量	1工事に1回 [混合前]	
3	2	14	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所1回 [清掃後]	
						ラス鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所1回 [吹付前]	
						法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所1回 [吹付後]	
3	2	14	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	200m又は1施工箇所1回 [施工後] ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)法 面工種」に基づき写真測量に 用いた画像を納品する場合は、 写真管理に代えることが 出来る。	
						法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	
3	2	14	4	2	法枠工(プレキャスト法 枠工)	法長	200m又は1施工箇所1回 [施工後]	
3	2	14	6		アンカー工	削孔深さ	1施工箇所1回 [削孔後]	
						配置誤差	1施工箇所1回 [施工後]	
3	2	15	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 [施工中]	
						厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正  
(一部追加)  
急傾斜地事業において、  
擁壁背後のポケットが  
出来形を満足しているか  
確認するため追加

文言修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	15	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所1回 【埋戻し前】	
3	2	15	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)工法) (多数アンカー式補強工法) (ジオテキスタイルを用いた補強工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所1回 【施工後】	
3	2	15	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 【施工中】	
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所1回 【施工後】	
3	2	16	3		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (クラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所1回 【施工後】	
3	2	18	2		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 【打設前後】	

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	15	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	200m又は1施工箇所1回 【埋戻し前】	
3	2	15	3		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)工法) (多数アンカー式補強工法) (ジオテキスタイルを用いた補強工法)	高さ 鉛直度	120m又は1施工箇所1回 【施工後】	
3	2	15	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	120m又は1施工箇所1回 【施工中】	
						法長 厚さ	200m又は1施工箇所1回 【施工後】	
3	2	16	1		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (クラブ浚渫船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所1回 【施工後】	
3	2	18	1		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 【打設前後】	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
4	1	7	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所1回 [施工後]	
4	1	10	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所1回 [打込み前]	
						幅 方向	1施工箇所1回 [施工後]	
4	1	13	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所1回 [施工後]	
4	1	13	4		バンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所1回 [施工後]	
4	3	5	6	1	函渠工(本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所1回 [型枠取外し後]	
4	3	5	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	掘付状況	120m又は1施工箇所1回 [巻立前]	
4	3	5	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 [型枠取外し後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
4	1	7	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所1回 [施工後]	
4	1	10	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所1回 [打込み前]	
						幅 方向	1施工箇所1回 [施工後]	
4	1	13	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所1回 [施工後]	
4	1	13	4		バンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所1回 [施工後]	
4	3	5	6	1	函渠工(本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所1回 [型枠取外し後]	
4	3	5	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	掘付状況	120m又は1施工箇所1回 [巻立前]	
4	3	5	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 [型枠取外し後]	

文言修正

文言修正

撮影箇所一覧表(出来形管理図)

【第6編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	3 工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
						製作状況	適宜 [製作中]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回 [施工中]	
						打継目処理 打込・養生	4リフトに1回 [施工中]	
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	1	鋼製堰堤本体工(不透 過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	2	鋼製堰堤本体工(透過 型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	2 流路	5 床固め工	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	200m又は測定箇所毎に1回 [施工後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理図)

【第6編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	3 工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
						製作状況	適宜 [製作中]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回 [施工中]	
						打継目処理 打込・養生	4リフト毎に1回 [施工中]	
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	1	鋼製堰堤本体工(不透 過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	2	鋼製堰堤本体工(透過 型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 [施工後]	
6 砂防編	2 流路	5 床固め工	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	200m又は測定箇所毎に1回 [施工後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第8編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度(時期)	
8	2	12	5	2	ケーブル配管工(ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所1回 [施工後]	
8	2	12	6		照明工(照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所1回(施工前)は必要に応じて [施工前後]	
8	3	3	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況 製作状況 仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回 [原寸時] 適宜 (製作中) 1脚に1回又は1工事に1回 [仮組立時]	
8	3	6	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方向) 幅(橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 [型枠取外し後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
8	3	7	9	1	橋脚躯体工(張出式)	厚さ 天端幅 幅 高さ 天端長 敷長	全数量 [型枠取外し後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
8	3	7	9	2	橋脚躯体工(ラーメン式)	厚さ 天端幅 幅 高さ 長さ	全数量 [型枠取外し後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
8	3	8	9	1	橋脚ワーキング工(1型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 [型枠取外し後]	
8	3	8	9	2	橋脚ワーキング工(門型)	幅 高さ	全数量 [型枠取外し後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第8編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度(時期)	
8	2	12	5	2	ケーブル配管工(ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所1回 [施工後]	
8	2	12	6		照明工(照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所1回(施工前)は必要に応じて [施工前後]	
8	3	3	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況 製作状況 仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回 [原寸時] 適宜 (製作中) 1脚に1回又は1工事に1回 [仮組立時]	
8	3	6	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方向) 幅(橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 [型枠取外し後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
8	3	7	9	1	橋脚躯体工(張出式)	厚さ 天端幅 幅 高さ 天端長 敷長	全数量 [型枠取外し後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
8	3	7	9	2	橋脚躯体工(ラーメン式)	厚さ 天端幅 幅 高さ 長さ	全数量 [型枠取外し後] ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
8	3	8	9	1	橋脚ワーキング工(1型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 [型枠取外し後]	
8	3	8	9	2	橋脚ワーキング工(門型)	幅 高さ	全数量 [型枠取外し後]	

(一部修正)  
国の改定に伴い修正

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【その他】

【その他】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
その他					橋面防水工	塗布又は設置状況	1施工箇所1回 [施工中]		
					ダム 工 関 係	仮排水路	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	
						仮締切(土石)	巻出し厚	100m又は1施工箇所1回 [巻出し時]	
							転圧状況	転圧機械が変わる毎に1回 [締固時]	
					仮締切(コンクリート)	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]		
					基礎掘削	組合せ機械	組合せ機械	組合せ機械が変わる毎に1回 [施工中]	
							土質、岩質	土質、岩質が変わる毎に1回 [掘削中]	
						岩盤清掃状況	1施工箇所1回 [清掃前後]		
					堤体コンクリート打設	骨材採取製造、コンクリート製造、運搬	月に1回 [施工中]		
						打継目処理、打込養生	8リフトに1回 [施工中]		
					堤体止水	止水板の厚さ、幅、埋設位置、岩着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフトに1回 [掘付後]		
					堤体排水工	排水孔の位置、箱状断面、排水管取付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフトに1回 [掘付後]		
					堤体冷却工	配管間隔、通水状況	5リフトに1回 [掘付後]		
					堤体埋設計器	器種、位置、間隔	1施工箇所1回 [掘付後]		
					トンネル 関 係	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1施工箇所1回 [埋戻し前]	
						トンネル(矢板工法)	岩質	岩質が変わる毎に1回 [掘削中]	
							湧水状況	適宜 [掘削中]	
							埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)	100m又は1施工箇所1回 [建込後]	
						湧水処理工設置状況	全数量 [設置後]		
						集水渠(幅、高さ、位置)	100m又は1施工箇所1回 [設置後]		
地下排水工(管接合掘付状況)									
地下排水工(フィルター厚)	100m又は1施工箇所1回 [投入前後]								
矢板設置状況	岩質が変わる毎に1回 [設置後]								
グラウト材料使用量	全数量 [使用前後]								
シールド	掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回 [掘削中]							
	セグメント組立状況	1工事に1回 [組立後]							
	二次覆工(セグメント清掃状況)	1工事に1回 [清掃後]							
	二次覆工の厚さ	1スパンに1回 [型枠取外し後]							

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	
						撮影項目	撮影頻度[時期]		
その他					橋面防水工	塗布又は設置状況	1施工箇所1回 [施工中]		
					ダム 工 関 係	仮排水路	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]	
						仮締切(土石)	巻出し厚	100m又は1施工箇所1回 [巻出し時]	
							転圧状況	転圧機械が変わる毎に1回 [締固時]	
					仮締切(コンクリート)	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所1回 [型枠取外し後]		
					基礎掘削	組合せ機械	組合せ機械	組合せ機械が変わる毎に1回 [施工中]	
							土質、岩質	土質、岩質が変わる毎に1回 [掘削中]	
						岩盤清掃状況	1施工箇所1回 [清掃前後]		
					堤体コンクリート打設	骨材採取製造、コンクリート製造、運搬	月に1回 [施工中]		
						打継目処理、打込養生	8リフトに1回 [施工中]		
					堤体止水	止水板の厚さ、幅、埋設位置、岩着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフトに1回 [掘付後]		
					堤体排水工	排水孔の位置、箱状断面、排水管取付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフトに1回 [掘付後]		
					堤体冷却工	配管間隔、通水状況	5リフトに1回 [掘付後]		
					堤体埋設計器	器種、位置、間隔	1施工箇所1回 [掘付後]		
					トンネル 関 係	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1施工箇所1回 [埋戻し前]	
						トンネル(矢板工法)	岩質	岩質が変わる毎に1回 [掘削中]	
							湧水状況	適宜 [掘削中]	
							埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)	100m又は1施工箇所1回 [建込後]	
						湧水処理工設置状況	全数量 [設置後]		
						集水渠(幅、高さ、位置)	100m又は1施工箇所1回 [設置後]		
地下排水工(管接合掘付状況)									
地下排水工(フィルター厚)	100m又は1施工箇所1回 [投入前後]								
矢板設置状況	岩質が変わる毎に1回 [設置後]								
グラウト材料使用量	全数量 [使用前後]								
シールド	掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回 [掘削中]							
	セグメント組立状況	1工事に1回 [組立後]							
	二次覆工(セグメント清掃状況)	1工事に1回 [清掃後]							
	二次覆工の厚さ	1スパンに1回 [型枠取外し後]							

文言修正